

の方向性の構築

- (3) 児童生徒の人間関係づくりの実態調査の項目作成と実施
- (4) 児童生徒の人間関係づくりの実態調査の集計と分析・考察
- (5) 第1年次研究のまとめ

[第2年次・第3年次]

- (1) 指導援助の視点の確認と試案の作成
- (2) 研究協力校における人間関係づくりの事前調査
- (3) 研究協力校における指導援助案の実践  
安心感、自己肯定感を高める指導援助を土台として、次の指導援助を行う。  
○ 他者とのかかわりを深めたいという思いと、その思いを伝えるための技能を高める指導援助
- (4) 研究協力校における人間関係づくりの事後調査
- (5) 実践の成果と課題の分析
- (6) 研究のまとめ

IV 児童生徒の実態調査

1 人間関係をつくる力の実態を探る調査内容

(1) 調査の目的

児童生徒の人間関係をつくる力の実態を把握し、その力を育成するための適切な指導援助の在り方を探る。

(2) 調査研究の視点

児童生徒の人間関係をつくる力の実態を、土台となる基本的信頼感や自己肯定感の程度とともに、思いと技能の両面から明らかにする。また、人間関係をつくる力を高める上での背景となる向上心や安心感などの実態も明らかにする。

(3) 調査項目内容

① 調査項目について(資料2参照)

◎ 人間関係をつくる力を探る項目

- 基本的信頼感の項目【①】
- 自己肯定感の項目【②】
- 他者にかかわりたい思いの項目

【③～⑤】

○ 思いを伝える技能の項目【⑥～⑧】

◎ 人間関係をつくる力を高めるための背景を探る項目【⑨～⑫】

※ 【 】内の丸数字は、設問番号を示す。

(資料2) アンケート調査用紙(中学生用)

学級の人間関係に関するアンケート(中学生用)

\_\_年\_\_組 男・女  
(どちらかに○をつける)

この調査は、学級生活についての、あなたの気持ちを聞くものです。結果によい、悪いはありませんので、感じるままに正直に答えてください。  
なお、「みんな」は「学級のみんな」と考え、一番よくあてはまるところを○で囲んでください。

1 私は、今まで周りの人たちから大切にされてきたと感じます。	あてはまる <input type="radio"/> ややあてはまる <input type="radio"/> ややあてはまらない <input type="radio"/> あてはまらない <input type="radio"/>
2 私は、自分にもよいところがあると思います。	あてはまる <input type="radio"/> ややあてはまる <input type="radio"/> ややあてはまらない <input type="radio"/> あてはまらない <input type="radio"/>
3 私は、みんなのことについて、知りたいと思います。	あてはまる <input type="radio"/> ややあてはまる <input type="radio"/> ややあてはまらない <input type="radio"/> あてはまらない <input type="radio"/>
4 私は、みんなと一緒に活動したいと思いません。	あてはまる <input type="radio"/> ややあてはまる <input type="radio"/> ややあてはまらない <input type="radio"/> あてはまらない <input type="radio"/>
5 私は、みんなのことを、大切にしたいと思いません。	あてはまる <input type="radio"/> ややあてはまる <input type="radio"/> ややあてはまらない <input type="radio"/> あてはまらない <input type="radio"/>
6 私は、みんなの気持ちや考えを聞いていません。	あてはまる <input type="radio"/> ややあてはまる <input type="radio"/> ややあてはまらない <input type="radio"/> あてはまらない <input type="radio"/>
7 私は、みんなに対して、自分の気持ちや考えを話していません。	あてはまる <input type="radio"/> ややあてはまる <input type="radio"/> ややあてはまらない <input type="radio"/> あてはまらない <input type="radio"/>
8 私は、みんなの立場や気持ちを考えて接していません。	あてはまる <input type="radio"/> ややあてはまる <input type="radio"/> ややあてはまらない <input type="radio"/> あてはまらない <input type="radio"/>
9 私は、自分らしさを出して、みんなと生活していません。	あてはまる <input type="radio"/> ややあてはまる <input type="radio"/> ややあてはまらない <input type="radio"/> あてはまらない <input type="radio"/>
10 私は、今のみんなとの人間関係に満足していません。	あてはまる <input type="radio"/> ややあてはまる <input type="radio"/> ややあてはまらない <input type="radio"/> あてはまらない <input type="radio"/>
11 私は、自分自身を「よくしたい」と思いません。	あてはまる <input type="radio"/> ややあてはまる <input type="radio"/> ややあてはまらない <input type="radio"/> あてはまらない <input type="radio"/>
12 私は、今、安心して学級生活を送っていません。	あてはまる <input type="radio"/> ややあてはまる <input type="radio"/> ややあてはまらない <input type="radio"/> あてはまらない <input type="radio"/>

② 調査研究の内容について

- ア 人間関係をつくる力について
- イ 安心感と自己肯定感について
- ウ 自己肯定感と思い・技能について
- エ 思いと技能について

③ 調査方法

無記名による選択技法

(4) 調査対象

① 調査対象

調査対象は、発達段階や学級編成替えによる新しい集団との出会いを考慮して、次のようにした。